

LÖTSCHER CUCKOO CLOCK

ご購入ありがとうございます。

この度レッチャー社カッコー時計ご購入いただきましてありがとうございます。

昔ながらのおもりの下がる力で動く機械式時計ですので、クォーツ式の時計と比べると手間がかかる部分もありますが、その分愛着も感じていただけたと思います。

長く使っていただけるようにレッチャー社の歴史と取り扱いに関する注意点を下記しております。ご一読ください。

同梱物

*本体(1)、振り子(1)、おもり(3)-オルゴール無しモデルは(2)

*取り扱い説明書(1)

*国際保証書(1)-赤い小冊子

レッチャー社とカッコー時計

スイスのレッチャー社は1920年に設立された、スイス・シャレー型の純正スイス・カッコー時計のメーカーです。昔ながらの伝統を受け継いで、今も心に優しいカッコーの鳴き声とからくりとオルゴールの時計を作り続けています。

インターラーケンに程近いアルプスの山々に囲まれた、木工細工が盛んで山小屋（シャレー）の製造が有名なブリエンツでケースを製造し、時計の組み込み作業・最終調整をチューリッヒで行っています。

山小屋型のケースには3年間自然乾燥させた菩提樹を素材とし、オルゴール付きモデルにはスイス・リュージュ社のオルゴールを使用しています。

おもりが下がる力を利用して、時計もからくりもそしてオルゴールも動きます。ハイテク技術が著しく進化した現代にあって、それはなんとも古めかしいスタイルです。しかし毎日この時計とつきあっているうちにきっと愛着を感じることでしょう。

カッコー時計紹介の欄にも記述しましたが、この商品はおもりの下がる力を利用して時計、からくり、オルゴールを動かしています。

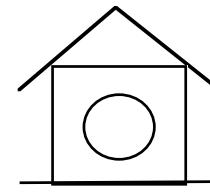
おもりは、おおよそ24時間で最も下がった状態になり、そのままの状態だと全ての動きが止まってしまいますが、1日に一度おもりを引き上げることで時計やからくりが動き続けます。

壁面への取り付け方法や、時計の進み具合の微調整等をご購入のお客さま用に図入りの説明書が箱の中に入っておりますが、展示販売される販売店様に必要な情報も含まれておりますので次ページに同じものを添付しております。

説明書の追加情報として：

-時計の取り付け高さ-地面から時計の底面の距離を180cm以上を目安に取り付けて下さい。180cm以下の高さに取り付けた場合は、おもりが24時間を待たずに地面に着き動きが止まります。

-頻繁に振り子が止まってしまう場合は



ホームセンター等で販売している水平器を使用すると、より正確に水平状態が確認できます。

---重要--- 取り付けおよび移動される場合の注意点。 **---重要---**

*時計の壁への取り付けは付属の説明書をよく読み説明書の順序通りに作業を行って下さい。特に鎖に取り付けてある針金は壁に取り付けてから外して下さい。針金を外してから取り付けると鎖が時計内部で外れる原因となります。

*商品入荷時の梱包材は全て保管しておいて下さい。

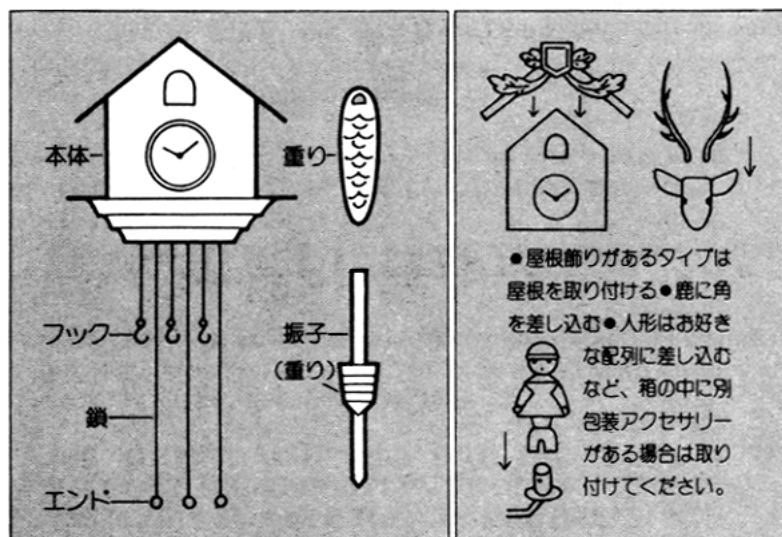
*鎖は必ず入荷時の状態のように本体にできるだけ近い位置に針金で止めて下さい。しっかり根元で鎖を止めないまま運搬すると時計内部で鎖脱落の原因となり、正常に動作しません。

*付属品、特におもりは入荷時の状態でしっかり梱包、固定して下さい。おもりが中で動くケースの破損原因となります。

INSTRUCTIONS FOR THE ASSEMBLY OF YOUR SWISS CUCKOO CLOCK:

2006年からメーカー純正の日本語の取扱説明書が無くなっていますので、同封させていただきます。

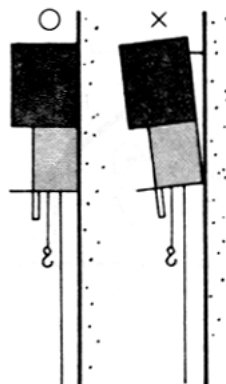
カッコー時計 操作マニュアル



1. 本体の裏フタを開け、ゼンマイを包んである紙とフィゴの安全止めを取り除きます。
2. 取り付け方（壁か柱に）
鎖が床に届かない高さに、釘（1日巻…4cm位・8日巻…6cm位）をやや上向きに、しっかりと打ち付け、本体が密着するように取り付けます。その後、鎖を固定してあるヒモか針金を外します。
3. 重りの吊し方（オルゴール付…3個・無…2個）
鎖に付いているフックに重りを吊します。

4. 鎖の巻き上げ方

鎖のエンドをゆっくりと引き、重りを巻き上げます。※早く引くと鎖が外れたり、軸受けを傷める場合があります。



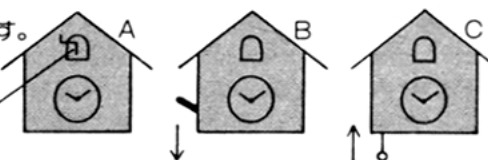
5. 時間の合わせ方

指で長針を正方向に回します。※絶対に逆方向には回さないでください。

6. 振子を吊し、振動させます。

7. 小窓のロックの解き方

針金をわきにずらす



Aタイプのロックを解除したあと不正確な時報が鳴りますが、次（または次々）の時報から正常になります。

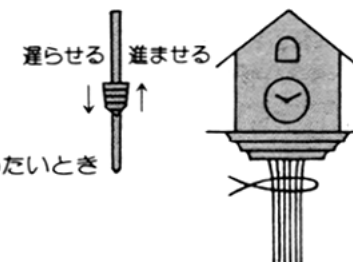
こんなときは

★時間が進む、または遅れるとき
振子の重りを上下に移動させます。

★カッコーの鳴き声とオルゴールを止めたいとき
説明⑦のロックをしてください。

★移動するとき（引越・運送など）

鎖が中の歯車から外れないように、根元をヒモで結んでください。



ENOKIYA MUSIC BOXES

株式会社 榎屋

〒562 0026 大阪府箕面市外院2-7-7

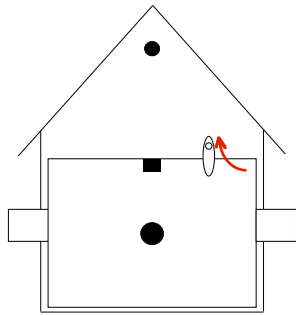
TEL: 072-727-7791

FAX: 072-727-7793

E-mail: support@enokiya.com

Lötscher カッコー時計追加説明書

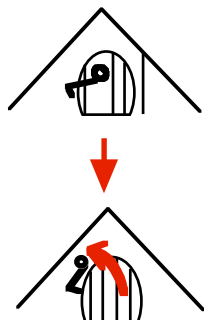
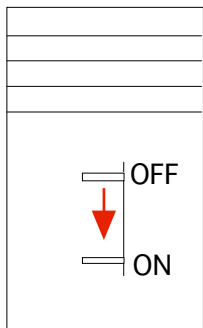
①チェーンに通してある針金はこの段階では抜かないで下さい。



②背面の裏止め金を回し裏蓋をあけます。開けにくい場合は四角の穴の中に細い棒などを浅くさし込んでこじると開けやすいです。螺旋状の金属に差し込んである紙片を取り除いてください。中にフイゴ止めの針金がある機種はそのフイゴ止めも取り除いてください。

③側面にある針金（PULL OUTと書いてあります。）を取り除いて下さい。両側についている機種もあります。

④裏蓋を閉めます。（裏蓋についている渦巻き型の鐘を变形させないように注意して下さい。）

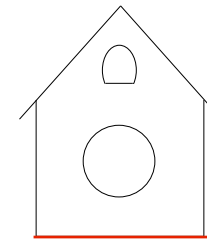


⑤ロックの解除

向かって左側の側面にオン／オフレバーをオン側にセットします。オフの状態にしておくと時報の鐘とカッコーは鳴きません。（レバーの無い機種もあります。）

そして前面のカッコーの窓の鍵を回して扉が開くようにします。

⑥チェーンを抱えている針金を開き輪ゴムと紙を取り除きます。（針金は完全に抜かないで下さい。）



（この面を水平に）

⑦時計を壁に設置します。（前後左右の水平を確認下さい。大きく狂っていると正常に作動しない場合があります。）

⑧ここでもう一度チェーンに通してある針金を引き抜いて下さい。

⑨振り子を掛けるフックをガードしている段ボールやスポンジ等があれば、それらを取り外し振り子を掛けます。

⑩錘りをフックに引っ掛け、振り子をゆっくり揺らしてスタートさせます。

以上で設置作業は終わりですが、調子が悪い、手順が分かりにくい等、お気軽にご連絡下さい。

ENOKIYA MUSIC BOXES

株式会社 榎屋

〒562 0026 大阪府箕面市外院2-7-7

TEL: 072-727-7791

FAX: 072-727-7793

E-mail: support@enokiya.com